

第27回 日教組栄養教職員研究集会



分科会「学校給食の改善」



司会者

7月25日（土）～26日（日）に、東京都・TKPガーデンシティ竹橋にて、第27回日教組栄養教職員研究集会が開催され、本県からは6名が参加しました。

1日目の全体会では、那谷屋正義参議院議員より激励のあいさつの後、關和子日教組栄養教職員部長より基調提案がありました。關部長は、「食育基本法」「学校給食法」「学習指導要領」等、食教育に関する法規の意義に触れつつ、「食教育の推進」「学校給食の改善」「労働条件の改善」の重要性を強調されました。

その後、3つの分科会が開かれ、第2分科会「学校給食の改善」では、福井県教組栄養教職員部副部長の宮澤美智子先生が司会を担当されました。

2日目には、「コミュニケーション力で輝く人間関係～食コーチングの視点から～」という演題で、食コーチングプログラムス主宰の影山なお子さんによるご講演がありました。栄養教職員が取り組むべき課題を指摘されました。学校給食のあるべき姿の一端を学ぶことのできた有意義な講演内容でした。

